

## “英作文”は習おう！

2023.3.16(木)

### 高校入試の課題英作文とは？

高校入試はもちろんのこと、学校での定期テストでも「課題英作文」というのがあります。入試の場合は、あるテーマについて自分の考えを述べるというような単純なものではなく、3行ほどの英文の質問が与えられ、その質問に答える英文を4文以上で書くというものです。

だから、まず最初に、この3行ほどの英文の質問の内容を理解しなくてはなりません。次に、その質問に対する自分の答えをまとめ（これは日本語でまとめることになります）、それを4文以上の英文で表現しなくてはなりません。

山形県公立高校入試の場合は、例年ほぼこの形式の課題英作文が最後の大問5として10点配点で出題されています。今年度（令和5年度）の5番の問題は Essay\_277 で紹介しております。

### よくある答案

ほとんどの生徒は、「ほんとうのこと」を一生懸命に書こうと悪戦苦闘しております。単語がわからないから辞書を引きます。和英辞典から、自分がいままでに使ったことのない”わけわかな”フレーズをでっちあげ、首をかしげつつなんか、答案を作っております。支離滅裂な表現で、何をいつているのか分からない答案が上がってきます。これでは、点はもらえません。

### 課題英作文の答案の作り方

では、どうすればいいのか。大前提は、書く内容は、真実である必要はまったくない、ということです。フィクションでいいのです。必要なことは、質問の内容に答えていること、それを、知っている単語と文型をだけで表現することの2点です。英文としての表現の美しさやレベルの高さなどは評価されません。知らない単語は使わないこと、使ったことのない文型は使わないことです。簡単な英文を4こつなぎ、質問に的確に答えればいいのです

### 課題英作文の練習のしかた

英作文は、数学とはちがって、自分独りでは学習できません。

作った答案の正誤が自分では判断できないからです。  
この英文は正しいのかどうか、調べる手はありません。  
模範解答がないからです。

英語表現に詳しい人(先生)からチェックしてもらうしか”手”はありません。  
塾で英語を習う、ということです。

## 数専ゼミの課題英作文の指導

数専ゼミでは、1つのテーマごとに必ず課題英作文(条件英作文)を練習します。  
中2「動名詞」というテーマでは、次のような英語表現の練習をします。(実際の教材です)

- \* 「動名詞(その1)」では  
「あなたが好きなことを、動名詞を用いて英語で紹介してください。」
- \* 「動名詞(その3)ー助動詞を含む文ー」では、  
「あなたは明日、何をして楽しむつもりですか。動名詞を使って英語で紹介してください。」
- \* 「動名詞(その4)ー疑問詞を含む疑問文ー」では、  
「相手に、”先週は何冊の本を読み終えたか”ということをつねたいと思います。  
動名詞を使った英文で表現してみましょう。」
- \* 「動名詞(その5)ー前置詞の目的語としての動名詞ー」では、  
「慣用表現です。動名詞を使った英語で表現してみましょう。  
(1)私を紹介してくれてありがとう。  
(2)買い物に行くのはどうですか。」
- \* 「動名詞(その6)ー主語や補語の働きをする動名詞ー」では、  
「ことわざ“百聞は一見しかず”を、動名詞を使った英語で表現してみましょう。」

等々。

このように、1つのテーマについて、かなり細かい表現を練習します。  
これらの表現は、入試の課題英作文の基礎となる部分です。

これらを組み合わせることによって、英文の質問に答えるまとまった英文を作ることができるようになります。

この教材は、Essay\_273 で実物をご覧になれます。

## 課題英作文に強くなる数専ゼミの英語指導

### 数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp